

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

## 地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

### 【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

みなみのいえ

グループの名称

相棒倶楽部

直近採択グループ番号

06-0234-0784

(グループ代表者)

代表者名

持永 光志

代表者印

代表者所属先

持永木材株式会社

代表者所在地

宮崎県都城市早鈴町2040番地1

代表者電話番号

0986-22-2279

(グループ事務局)

事務局事業者名

持永木材株式会社

事務局担当者名

待木 和博

印

事務局郵便番号

885-0055

事務局所在地

宮崎県都城市早鈴町1866番地10

事務局電話番号

0986-24-1230

事務局FAX

0986-24-1241

事務局担当者E-mail

precut1@obisugi.net

1. 地域型住宅の名称(必須)	みなみのいえ
2. グループの名称(必須)	相棒倶楽部
3. 直近採択グループ番号(必須)	06-0234-0784
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	宮崎県、鹿児島県東部
5. 結成年(必須)	2012 年
6. グループ代表者名(必須)	持永 光志
7. グループ代表者の所属先(必須)	持永木材株式会社
8. グループ代表者所在地(必須)	宮崎県都城市早鈴町2040番地1
9. グループ代表者電話番号(必須)	0986-22-2279
10. グループ事務局事業者名(必須)	持永木材株式会社
11. グループ事務局担当者名(必須)	待木 和博
12. グループ事務局郵便番号(必須)	885-0055
13. グループ事務局所在地(必須)	宮崎県都城市早鈴町1866番地10
14. グループ事務局電話番号(必須)	0986-24-1230
15. グループ事務局FAX番号(必須)	0986-24-1241
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	precut1@obisugi.net

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	2	
II. 製材・集成材製造・合板製造	2	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	1	
IV. プレカット	2	
V. 設計	9	
VI. 施工	21	
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外	
			番号記入欄			
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPPC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明 <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明	合法木材	全国	※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成16年2月)」に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)			
				3	国内	
				3	国外	
				2	国内	
				2	国外	
				2	国内	
				2	国内	
				2	国外	
				2	国内	
				4	国内	
				4	国外	
				1	国内	

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		15	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	12	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		10	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	8	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸	
高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		7	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		1	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		1	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸			
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		37	棟			
					4625	m <sup>2</sup>			
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		15	棟			
					1875	m <sup>2</sup>			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	グループの総会を開催して抽選により戸数の配分を決めていく。								
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
採択戸数	5	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	m <sup>2</sup>	交付申請床面積	0	m <sup>2</sup>	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m <sup>2</sup>	





















1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) <b>みなみのいえ</b>	(地域型住宅供給対象地域) <b>宮崎県、鹿児島県東部</b>
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) <b>相棒倶楽部</b>	(結成年) <b>2012 年</b>
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	<b>06-0234-0784</b>	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	過大すぎる日射量に対して、庇1mを基本に、LOW-Eガラス等の代替処置を講じる。 全国的に見ても降水量の多い地域であり、台風の通過地点である為、雨水の侵入に万全を期するようフクビ社製のウェザータイトを必須で施工を行う。 ほぼ毎日のように降る灰等に対しては、縦樋下部にジャバラを設置し、降灰後のメンテナンスをより容易にする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	主要構造材(柱、梁、桁、土台)は幅寸法120mm以上を基準使用。産地証明・合法証明のなされた地域材80%以上を使用。 含水率20%以下の乾燥材とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	みなみのいえ仕様は、日射量過大対策、台風被害対策、桜島・新燃岳降灰等の上記①～②を施工基準とし、上記以外のデザイン等に関しては、構成員のオリジナリティを尊重する仕様とする。	◎
④①～③の背景	相棒倶楽部会員の担当エリアである宮崎県及び、鹿児島県東部の南九州エリアの地域特性として、A. 日射量過大 B. 台風被害 C. 桜島・新燃岳降灰があり、これに適応した住宅づくりの為に上記①～③の取り組みを行う。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地盤調査 いえかるて加入 省エネ技術講習を義務付けとする。(非住宅は除く)	◎
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 主要構造材(柱、梁、桁、土台)は寸寸法120mm以上を使用するように規格化。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 雨水侵入対策として、フクビ社製のウェザータイトを必須使用として統一。	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 産地証明、合法証明のなされた地域材80%以上を使用し、含水率20%以下の乾燥材を使うことを、標準仕様とする。	◎
②-1 建材・資材調達 の共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: LIXIL及びパナソニック等の有力建材メーカー賛助会員加入を実現し、構成員への安価で安定した資材供給を図る。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 省エネ・高齢者・耐震関連情報の迅速な共有と研修会共同開催等に取り組むことにより、事務の合理化を進めていく。	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: みなみのいえ施工に必要な建材・資材の確保と安価調達を実現する為に、必要な量を算出し、賛助会員のメーカーとグループとして、事前交渉を行える委員会組織を設置。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 賛助会員である最有力資材メーカーとの定期打ち合わせによる商品状況の適切な把握をし、みなみのいえ施工に必要な資材・建材の在庫確保に努め、定例会で商品状況の報告を行う。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: みなみのいえ施工基準については、施工図書及びチェックシートにより、その信頼性の向上を担保する。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定例会実施時に「既存住宅インスペクション・ガイドライン」検査対象項目の読み合わせ等の研修勉強会を実施する。また、施工後に設計事務所による、現況検査に即した合同説明会を開催する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: みなみのいえ積算方法の標準化に取り組み、グループの信頼性向上を図る。施主様にわかりやすい表現用語を使い、より見える化を図れるようにする。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: みなみのいえ仕様を中心に施工アルバムを作成し、引越時に施主様への引き渡し資料として提供することで、施主の信頼性とメモリアル効果を高める。スギの森見学会を実施する。また、みなみのいえ相棒倶楽部訴求の為に「地域型グリーン化事業」対象住宅「みなみのいえ」の看板えお設置し、PRを図る	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員様と検討中	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員様と検討中	○
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員様と検討中	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員様と検討中	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	構成員様と検討中	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) みなみのいえ	(地域型住宅供給対象地域) 宮崎県、鹿児島県東部	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 相棒倶楽部	(結成年) 2012 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0234-0784		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 住宅蓄積情報の		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: いえかて加入証書での保存、蓄積を行う。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 保険法人5社と福井コンピューター、パナソニックをみなみのいえ相棒倶楽部指定機関とする。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: いえかて加入証書の写しを事務局に提出する。	◎
	② メンテナンス基準		
	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「既存住宅インスペクション・ガイドライン」を参考に、グループ共通の維持管理計画書を使用して点検を行う。	◎
	②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「既存住宅インスペクション・ガイドライン」を参考に、グループ共通の維持管理計画書を使用して補修を行う。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ共通の維持管理計画書を使用して、点検方法、診断基準に準じたメンテナンスを実施報告の義務化を行う。	◎
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 賛助会員協賛で、住まい管理勉強会を実施する。	◎
③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 賛助会員協賛で、DIY体験会等を実施する。	◎	
③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 賛助会員協賛で、住まいの相談会等を実施する。	◎	
④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 相棒倶楽部には、相棒倶楽部リフォーム団という長期優良住宅化リフォーム推進事業でも実績のあるグループがあり、新築からメンテナンス・リフォームまで幅広くグループとして実働する。	◎	
⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員様と検討中	○	
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工構成員の廃業や転業により、みなみのいえ維持管理の機能を担えない事態が発生した場合には、事務局においてデータ管理を行い、直ちに施主様にグループ内での代替履行構成員を紹介し、グリーン化事業グループの信頼性を確保し、その確実な履行を事務局と構成員様相互連携のもと行う。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 保険法人による説明会を実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	構成員様と検討中		○
エ. グループの技術力の向上			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 相棒倶楽部活動においては、信頼性の高い設計構成員と未実績構成員との接点作りに取り組み、未実績施工構成員へのグループサポート力向上に努める。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 木材の含水率20%未満及び柱径120mm以上の使用。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 設計事務所等による木材検査の実施。	◎
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定例会にて情報交換等を行う。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定例会時による省エネ研修会等の開催。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員様どうしの意思疎通を図る。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 24 今年度の参加目標人数 12	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 20 今年度の参加目標人数 10	◎
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅省エネ技術講習会の開催時期をHPで確認し、グループとして参加しやすい環境と支援をする。	◎
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員様と検討中	○
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員様と検討中	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	構成員様と検討中		○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

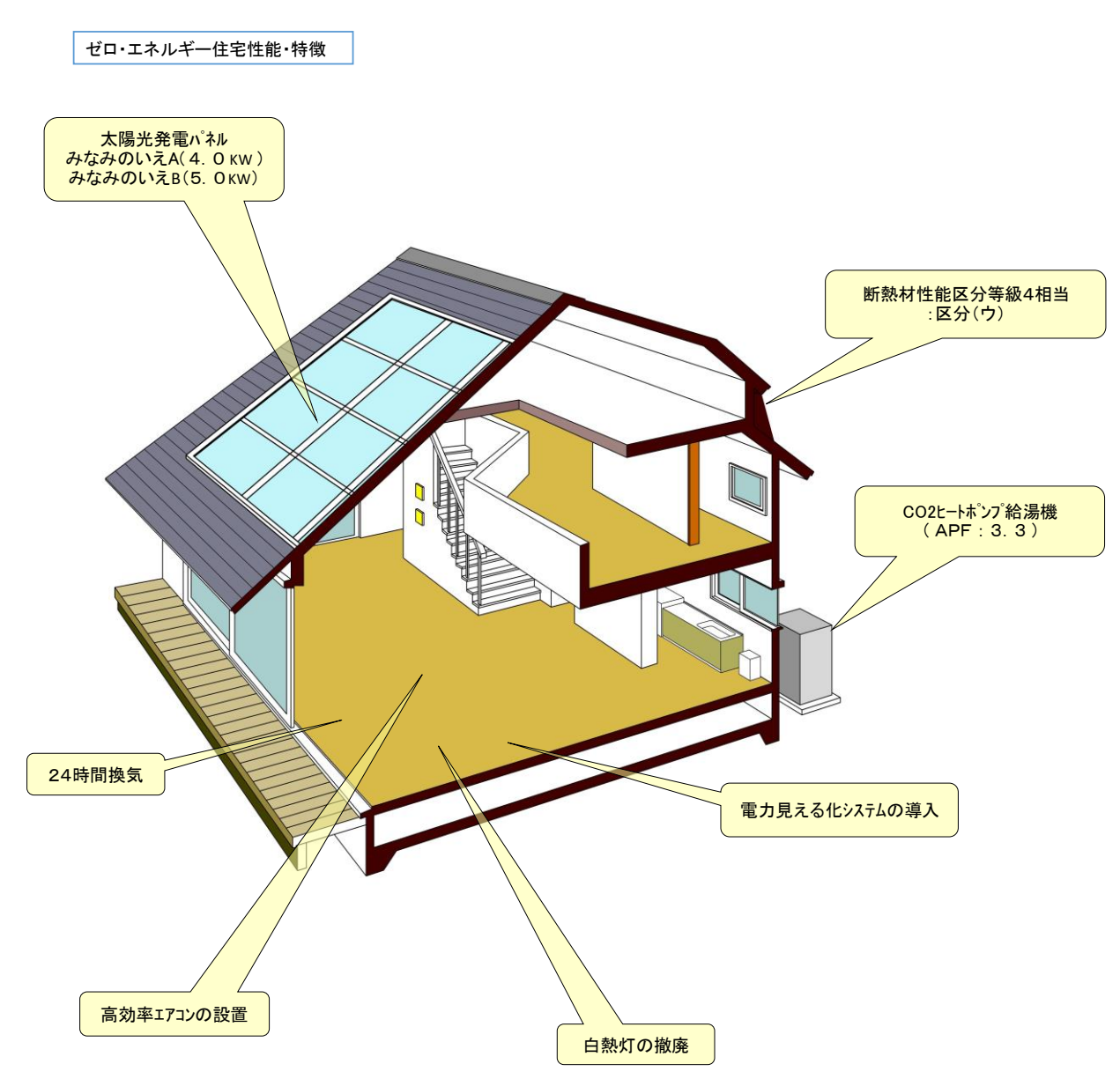
1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) みなみのいえ	(地域型住宅供給対象地域) 宮崎県、鹿児島県東部												
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 相棒倶楽部	(結成年) 2012 年												
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0234-0784													
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。														
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須) 宮崎県産材 近隣県産材 国産材の地域材使用													
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須) <input type="checkbox"/> 50%未満 <input type="checkbox"/> 50%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 80%以上													
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須) <table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>枠材、廻縁等: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	造作材	枠材、廻縁等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	
主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
造作材	枠材、廻縁等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
板材	壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明 グループ内の素材業者・木材市場→持永木材(製材・加工) 施主→設計事務所→施工業者→持永木材(CAD図面作成・プレカット加工)→施工業者→施主													
b	①-1 地域材在庫把握の仕組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局が製材業で常に市場の情報があるので、素材構成員様と定例会を行い、施工構成員様との連携をグループ全体として行う。													
	①-2 地域材価格の共有の仕組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局が製材業で常に市場の情報があるので、素材構成員様と定例会を行い、施工構成員様との連携をグループ全体として行う。													
	② グループ全体における地域材の需給予測 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: みなみのいえ仕様に必要な地域材確保のため、素材構成員様や市場関係者と良好な関係を構築し、地域に根差したグリーン化活動を行う。													
c	①-1 畳の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	①-2 和瓦の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	①-3 襖の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	①-4 障子の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	② 地域の住まい方の継承につながる取組 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:													
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 構成員様と検討中	○												
カ. その他														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
東日本大震災の復興に資する取組	大手製紙メーカーの東日本支社へ引き続き材の供給を行い復旧へ寄与する。	○												
平成28年熊本地震の復興に資する取組	隣県になりますので地域の事業者と連携しながら早い対応で材の供給を行い復旧へ寄与する。	○												

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	(地域型住宅の名称) みなみのいえ	(地域型住宅供給対象地域) 宮崎県、鹿児島県東部
2. グループの名称・結成年月（必須）	(グループの名称) 相棒倶楽部	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0234-0784	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴  
 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。  
 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。



※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。